

コロナウィルス

コロナウィルスを永遠 (とわ)

に照らして見る





世界危機における本当の平安とは

この世に健康の心配は絶えません——ばい菌、病原菌、そして新型ウィルス。しかし、重病や死の可能性が高まるにつれ、私たちは自分や家族の健康を痛切に願い始めます。手洗いや消毒、人混みを避け、人から距離を開けるようになります。このような方法で、体の健康を守るにも限界があります。しかし、それ以上に精神的な健康はどうでしょうか。漠然とした不安や恐れ、遂には混乱状態になるかも知れません。このような時だからにこそ、心の平安が必要です。あらゆる情報が行き交う中で、絶対に信頼できるのは誰の言葉でしょうか？信頼関係にまで傷が入りがちなこの時に、心から身を寄せれる人はいらっしゃいますか？イエス・キリストこそ、そのお方であり、平安の源（みなもと）です。

当然のことに、ある質問が起こります。二千年前に生きていた方（の影響）が、この世界危機のただ中、どのように真の平安を与えることが出来るのでしょうか。答えはイエス・キリスト御自身が創造の神であるということなのです！キリストが埋葬されてから三日目に復活されたということは、歴史的な事実です。ですから、イエス様は今も生きておられます。昇天の直前、キリストは弟子たちに言われました。「わたしはあなたがたに平安を置いて行きます。わたしの平安を与えます。わたしの与え方は、世の与え方ではありません。あなたがたの心を乱してはいけない、また怖がってもいけません。

」（ライフライン訳新約聖書のヨハネ伝14章27節）これは直接に真の神から与えられた確信です。イエスは二つの方法でこの確信をお与えになります。まず、この世界中の危機に解決を求める祈りを聞いて下さいます。しかし、更に重要なことは、キリストを救い主として受け入れる人に、罪の赦し、そして永遠の命の確信をお与えになることです。



コロナウィルスへの恐れ

コロナウィルス（COVID-19）の発生は世界にショックを与えています。瞬く間に世界中に蔓延（まんえん）し、何百万人の人生に衝撃を与えています。日ごとに犠牲者の数は増え続け、否応何しに未経験の現実を突きつけられています。もし私が感染したら、生き残るでしょうか？例え、無事であっても、同じ生活に戻るでしょうか？現時点の結末がどうであれ、すべての人間はいずれ死に至ります。死後、私はいったいどこへ行くのでしょうか。天国それとも、地獄？（聖書によれば、死後の場所はこの二つしかないのです）これは何よりも重大な問いかけです。



全世界に広がる罪

罪（神の律法を破ること）により、死と病はこの世の一部分になりました。アダムがエデンの園で最初に罪を犯したとき、人間は自ずと真の神を否定する立場をとりました。（自分は神を信じない、という方がそうではないのでしょうか）我々は、内面的（人間性）にも、外面的行為においても、罪があります。聖書によると、「すべての者は罪を犯したことがあるから、真の神の栄光に届かないのです。」（ローマ書3章23節）真の神は完全な御方です。この聖書の言葉が示していることは、私たちには罪があるので、神の完全な基準に到達できないということです。それはアメリカのグランド・キャニオンを足で飛び越えようとするようなものです。オリンピックの幅跳び金メダリストでさえ、谷間に落ちることは当然です。同じように、どれだけ熱心に真の神に認められようと努力しても、心は満たされず、聖なる基準に達することはできないのです。

罪に対する当然の罰

私たちの神に対する反発と不従順の罰は、聖書によると明らかです。「罪の報酬は死です。」（ローマ3：23）この「死」とは、肉体的な死だけではなく、永遠に真の神から離れてしまうという意味です。完全に正しい神でなければ、誰が内在的な罪（公衆的な法律違反だけではなく、外部からはほとんど見えない非道徳な思想、思考、隠れた行為）を裁けるのでしょうか。

聖書によると、「全世界をさばくお方は、公義を行うべきではありませんか。」（新改訳の創世記18：25）私たちの罪の究極の罰は、地獄における死です。「すべて嘘をつく者は、火と硫黄で燃える湖に、彼らの居場所がある。これが第二の死である。」（黙示録21：8）嘘がつけないお方であるイエス・キリストによると、地獄は「永遠の火」と記述されています（マタイ伝18：8）。この世のどんな病も、地獄で経験する苦しみには比べ物にならないはずです。この神のみ言葉の真実に照らされた時、あなたは自分の死後をどう思いますか？考えてみてください。私たちは死を恐れるので、コロナウィルスも恐れるのです。実は、罪が赦されていないことが根本的な問題なのです。罪が許されたと知った人は、平安を持って死に直面できるのです。

十 罪の償いを肩代わりされる方

✠私たちが自分の罪を償うことはもっともで、それが地獄行きであることは悲壮な事実です。しかし、聖書には、素晴らしい知らせも書かれています。真の神は、愛する人のために、永遠の死という裁きを取り去り、癒しをお与えくださるとおっしゃっています。その唯一の道が、ヨハネ福音書3章16節に記されています。「なぜなら、ご自分の唯一お生みになった子を与えられたほどに、神はこうしてこの世を愛されました。それは、すべて子を信じる人が、滅びることなく永遠の命を持つためなのです。」私たちは罪の罰を受けるべきです。しかし、完全であり、真の神である神の御子イエス・キリストは、私たちの受けるべき罰の身代わりとなられたのです。私達の罪の償いをまさに肩代わりされたのです。

聖書によると、「キリストが木にかけられ、ご自分の身に私たちの罪を負われました。それは、罪と係わりを断った私たちが、義のため生きるためです。あなたがたはキリストのこのお受けになった傷でいやされたのです。」（1ペテロ2：24）

イエス様は十字架で息を引き取られた時に、「全うした。」と叫ばれました。その瞬間、あなたの罪の報酬がすべて支払われたと、宣言されたのです。死後三日目に、イエス・キリストは復活されました。その肉体的な復活により、キリストの勝利が証明されました。願うなら、イエス様はたった今、あなたの罪を赦し、ご自分の義をあなたに与え、永遠の命をお与えくださると約束しておられます。

✚ 罪の赦しを受け入れる

では、罪が赦され、自分が癒されるためにはどうすればいいのでしょうか。その道は驚くほど簡潔で、優しいのです。聖書によると、救いは信仰によってのみ受け入れることができます。信仰とは目に見えない神を御言葉（すなわち聖書）に綴られる通りに信じる、という決意と言えます。日々の努力や悔やみ、長年の修行で、聖なる癒しに達するものではありません。救いは「神の賜物です。行ないから出たものではありません。誰も自慢しないためです。」（エペソ2：8-9）

さあ、いよいよ決心の時です。神様に救われたいと思いませんか。「すべて主の御名を呼び求める者は救われる。」と聖書に書いてあります。（ローマ書10：13）ぜひ、主キリストに心から願ってください。主は間違いなく信頼ができる方です。彼は決してあなたを裏切りません。あなたの過去、現在と未来の罪をすべて赦すことを神は望んでおられます。誰でも、キリストの名を呼び求める人をキリストは受け止めてくださいます。キリストの救いは、限りなく尊いものでありながら、あなたに一切の支払いを要求しない無料の賜物（たまもの）なのです。今、受け入れませんか？今日、イエス・キリストを信じてください。そうすれば、罪は赦され、天国というまだ見ぬ素晴らしい場所が、あなたの永遠の住まいになると確信ができます。もう、死を恐れる必要はなくなるのです。

